

大阪公立大学
現代システム科学域

2026 年度 学力試験問題 小論文

環境社会システム学類 学校推薦型選抜
環境社会システム学類 社会人特別選抜
心 理 学 類 学校推薦型選抜

2025 年 11 月 22 日

注意

1. 問題冊子 1 部(表紙を含め 7 枚)と解答用紙 3 枚、下書き用紙 1 枚があります。試験開始の合図後、ただちに枚数を確認してください。
2. 試験開始後、解答用紙の所定の欄のすべてに受験番号を記入してください。
3. 解答は、解答用紙の所定の箇所に記入してください。
4. 定められた字数には、句読点も 1 字として数えます。
5. 特に指示がない限り、解答は日本語で行なってください。
6. 解答時間は 120 分です。
7. 試験終了後は、解答用紙を回収します。(問題冊子及び下書き用紙は持ち帰ってください。)
8. 本試験問題の一部あるいは全部について、いかなる方法においても複製・複製など、著作権法上で規定された権利を侵害する行為を行うことは禁じられています。

問題 1 次の文章を読んで、以下の問 1～問 4 に答えなさい。

著作権の関係により公表しません

著作権の関係により公表しません

問 1 文章中の 、 に入る適切な単語を書きなさい。

a: _____、b: _____

問 2 下線 c「このような美しい周期」を産み出すメカニズムについて、100 字以内で説明しなさい。

問 3 図 2 には「このような美しい周期」より短い周期的変動も見られるが、その変動の要因を 2 つ答えなさい。

問 4 地球上の温室効果ガス濃度は、火山ガスの放出量や、植物の光合成量、人間活動による二酸化炭素の排出量などにより変化する。このような温室効果ガスの濃度変化による気候変動と対比することにより、ミランコビッチ理論が「希少な金字塔」であると筆者が考えた理由について、200 字以内で述べなさい。

【出典】中川毅『人類と気候の 10 万年史—過去に何が起きたのか、これから何が起こるのか』（ブルーバックス 2017 年）。ただし、出題にあたり、文章および図を改めた個所がある。

問題 2 次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。

著作権の関係により公表しません

著作権の関係により公表しません

【出典】 Parker, L. (2023). Microplastics are in our bodies. How much do they harm us? *National Geographic*,
<https://www.nationalgeographic.com/environment/article/microplastics-are-in-our-bodies-how-much-do-they-harm-us>

proliferate	激増する
mussel	ムール貝、イガイ
strand	より糸、編んだ髪の毛
airborne	空気で運ばれる
ingest	飲み込む
upholstery	椅子などのカバー
toxic	有毒な
leach	しみ出る、溶け出す
immersion	浸すこと
convoluted brew	複雑な配合や混合

問1 下線部(1)の理由を書きなさい。

問2 下線部(2)を日本語に訳しなさい。ただし、□で囲んだtheyおよびthemが指すものを明確にすること。

問3 下線部(3)について、以下のパラグラフで述べられている研究を踏まえ、その理由を説明しなさい。